

生活綴り文集

登美南誌録

第二卷

目次

文集（縦書き版）

- 夫の初盆
- 太刀魚の思い出
- コロナの夏の終わりに
- 花・咲く
- 変わらないね
- 移り住みながら
- 成長
- 先の大戦

K・S
やまと

パン

水瓶

昭和の子供

奥 克子

イノスス

M i c i h k o

・
・
・
1

宿題対象外作品（2作目以降の分）

- 変わらないね口
- ガラケー
- 物議を醸した「後期高齢者」
- 頑固バアさん
- 針箱
- 嫌いな言葉
- 消えたトイレットペーパー
- 今日この頃
- 教育と教養
- お願い

昭和の子供

M i c i h k o

・
・
・
4

文集（横書き版）

- 光
- 地図が古代史を変える
- フラへの誘い
- レストラン開店
- ヘクソカズラ
- オリンピックとパラリンピックで思ったこと
- 文章を書くこと
- 遠回りな趣味
- 新聞の楽しみ方
- コロナ禍の中で
- 邦文の縦書きと横書きについて
- 孫娘の願い事
- 懐かしい人達
- ひとりごとinキッチン
- 200字の弁当物語

水田 悦子

寧楽の雀

オハナ モキハナ

ママ友

真我 浩

サリ―

奥出 仁美

糸本 夏美

桜 サク

チコマーン

T・T

10代に戻って留学したいみっち
れいぞう蔵之介
昼休みの勇者

・
・
・
8

編集後記

応募条件・編集方針

・
・
・
13

資料：講座の記録

・
・
・
14

夏休みの宿題…二百字文集（縦書き版）

夫の初盆

K・S

五十七年間を共にした夫をパーキンソン病で亡くして、早や七ヶ月となった。年々筋力が衰えていた夫が、昨夏、突然庭に出たいと云い、娘と車椅子に乗せた。直に庭に座り込み、鋏を動かして草を刈り、満足気な夫の背中を私は支えた。庭や家の中のあちこちに夫の姿が目につかぶ。夫との思い出はこれからも尽きないのかと思う。今年も毎年夫が栽培していたゴーヤが採れた。早速、もぎり立ての一本を初盆の仏前に供えた。

太刀魚の思い出

やまと

スーパーで旬の太刀魚が銀色に光っている。すぐに義母の顔がうかんだ。和歌山で育ち、瀬戸内の島に嫁いだ義母は魚には少々うるさく、大阪に引越してからは「生きた魚が食べたい。」と口癖のように言っていた。太刀魚の煮付が好物で、「島のは丸々としていたけどなあ。」と言いながらよく食べていた。

今日の夕飯は太刀魚の煮付。骨をとるのが苦手な夫は悪戦苦闘しながら食べている。写真の義母が「へたくソやなあ。」と笑っている。

コロナの夏の終わりに

パン

処暑、コロナ二年目の夏はテレビ観戦の毎日。「多様性と調和」を掲げたオリパラ、一年振りの高校野球が終わりました。

九月敬老月、九七歳の母の手紙が六月に届いたがその後どうしてるだろうか。風の便りでは元気になっているらしい。奇しくも同じ年の先輩は一昨年私のことを懐かしい人といった。二人とも自分にとって大事な人。消息を尋ねてみよう。母には小さな小包を送ろう。

花・咲く

水みず
瓶がめ

いつも花に囲まれて暮らしてみたい。四季の移ろいの中で花を愛で、その馥郁ふいくとした香りを思う存分楽しんでみたい。そんな思いを抱いたのはいつの頃だろう。気づいた時にはすでに花の虜こいつになっていた。

最初たった一本の青草を抜くつもりだったのに、庭に出た途端つい夢中になっていく。

花は、いつもさまざま癒しのメッセージを与え続けてくれる。私が、心の底から至福と思える時である。

変わらないね

昭和の子供

10年ぐらい前から終活が頭をよぎり始めた。あれから10年、今年こそは片付けろ、整理するぞと決心したのである。趣味の多い私は倉庫からも押し入れからも手作り物が、どんどん出てくる。

制作中が一番楽しく充実した時を過ごせたのだとは思いますが、やはり眺めると胸が熱くなる。さつさと片付けなくては八月も終る。子供の頃よく夏休みの終りに宿題を片付けたのを思い出し、後期高齢者になっても、子供の頃と変わらない自分を知った。

移り住みながら

奥 克子

父の転勤、戦争で空襲、疎開先で終戦を迎え、その後大阪にもどりましたが、ジェーン台風で家屋流失。仮設住宅を至て元の家に戻り、次は第二室戸台風遭遇で床上浸水。復旧後、就職。結婚で奈良に住み、主人没後は娘の嫁ぎ先近くに転居、其後、娘宅に同居の為転居。

この間の準備等も有り。数えること17回の転居。常に新参者以上にはなれない運命。

然し未だ「あの世」とやらへの転居が残っているのを心しているこの頃です。

成長

イノス

「やってみる？」その一言が始まりだった。他県研修会での事例発表。「発表だけなら」少し悩んだが、経験にはいいかもと引き受けた。資料作りの手直しが入る度に、出来上がりへの道のりに気が焦る。そこへ追い打ち。発表後に三十分のトークショー。「あくやっぱりあるのね」重い二重苦に耐えながらも資料は完成。本番は全て無事に終えることが出来た。会場を出た瞬間、外の空気が人生で一番うまかった。「次もやってみようかな。」

コト…苦手な分野を乗り越えたこと

キモチ…為せば成る、為さねば成らぬ何事も。

先の大戦

M i c h i k o

「ウイズコロナ」で始まった市立図書館通いもうすぐ一年半。昨年は敗戦七十五周年。空襲被害の殆んどなかった洛中生まれ育ちの私に、戦争を語る資格はないかしら。でもあの厳しかった食料不足は決して忘れない。孫や曾孫に伝えなきやと、膨大なアジア・太平洋戦争の資料を紐解く日々、だナーンて既に右から左へゴーン！

昨夜小六の曾孫に訊いてみた。「日本は昔戦争してたよね。」何故か「日露戦争」と。

宿題対象外作品（2作目以降の分）

変わらないねⅡ

昭和の子供

10年ぐらい前から終活が頭をよぎり始めた。今年こそはと決心。趣味の多い私は倉庫や、押し入れに100号の油彩キャンバス、水彩画、額、刺繍作品など所狭しと並べ、詰め、積み重ねている。制作中が一番充実した時だったとは思うが眺めると胸が熱くなる。刻々と時は私を追いかけてくる。子供の頃から何でも、ぎりぎりまでかかった。高齢者になっても、子供の頃と変わらないことを知った。昭和の子供「今度は間に合うだろうか。」

ガラケー

M i c h i k o

ガラケーの寿命はあと数年と言う。それより私が生き延びてしまつてはと、年貢の納め時スマホに変えた。馴れるまでの苛立ちを避けようと、電話の送受信のみにしていと娘が少々揶揄！「私、誰にも頼まずワクチンのネット予約したんだよ！皆さんも褒めて下さるよ」奈良市のワクチン予約は七十五歳以上から始まった。早く接種してほしかった。

ガラケーが懐かしくなくなる日は来るのかしら。

物議を醸した「後期高齢者」

作者同右

「七十五歳以上は後期高齢者」とネーミングされたのは十数年前だった。その時ずいぶん物議を醸したものだ。じゃあ八十五歳以上は末期高齢者だとひとりで抵抗。

今「後期高齢者」は何ごともなかったように認知され平然と使用されている。

八十五歳以上は「晩期高齢者」と言う。六十五歳以上が「前期高齢者」で十歳刻み。なら九十五歳以上はやはり「末期高齢者」かな？ o k o r a r e r u !

頑固バアさん

作者同右

「エア・コン付けてる？」度々娘からの電話。晩期高齢ひとり暮らしのバアさんに他にもっとやさしい言葉はないの？

『徒然草』に「家のつくりやうは夏をむねとすべし。冬はいかなる所にも住まる…」築六十年近くのわが陋屋ろうおくだけれど、新しい造りのお宅とはチト違うのよ。でも昨今、「熱中症で救急車」の多くは「エア・コンを付けていなかった高齢者。」年々厳しくなる地球温暖化。頑固バアさんと言われぬ内にオン！

針箱

作者同右

「繕い物」戦時中から戦後、母は夜鍋に繕い物をしていた。家族の破れたり傷んだ下着やゴムの弛んだ下穿きなどの入った風呂敷包みと針箱。

そこと思う。昨今ソックスなど穴があくまで着用しないのだろうか。ゴムが弛むままでにお払い箱になるのかしら。貧乏人のバアさんの気になる事だ。

針箱を前に私は今、スラックスの裾を五センチ裁った。まだまだ長いようだ。

嫌いな言葉

作者同右

「就活」はあるが「終活」や「断捨離」なんて私の辞書にはない。大嫌いな言葉だ。ナーンて要するに片付けるのが億劫なのだ。処分した後捨てねばよかった！は必ずある筈。長年手に取ったことのない物、「あれはあそこにある」でよいのだ。勿論不用品はいっぱいある。「捨てなきゃいけない！」だなんて別に邪魔になる訳ではない。でもあゝ！

玄関のチャイム「不用品を集めています。」：「私も不用だけど——」

消えたトイレットペーパー

作者同右

トイレットペーパーがスーパーの棚から消えた。マスクもなくなり「アベのマスク」だなどと、使っている人があるのかしら。まだ一年足らず前の騒ぎである。でも不肖私は困らなかつた。何故なら買い溜め主義だから。戦時中物不足の時、兄弟姉妹一人ずつ、品物毎の風呂敷包みがあつた。その癖が半世紀半。生活用品は何によらずストックが欲しい。今風の「終活」の逆行だ。ストックのないのは何々だけ。

今日この頃

作者同右

「先生、足、耳、口も悪くなりました。」
「前からや——」澄顔で宣う。久し振りに出会った教授の老卒業生におっしゃることか——。

先日孫との電話「私が電話で若く見られるのは、よくしゃべると必然口も悪くなるからよねえ」なんて。彼女笑って同意。
加齢性難聴に加え、先日草取り中、目を突き目から火ならぬ血！五針の手術。
次にくるのはいちばん上かな？いやもう既に？

教育と教養

作者同右

「老いて学べばすなわち死して朽ちず」
『言志晩録』より 佐藤一斎
などと大層に考えて始めた訳ではないが、「きょういく」（今日行く）「きょうよう」（今日用）の行動を興して十数年経つた。
今春放送大学三枚目の卒業証書をいただいた。冒頭の言葉はテキストでの知識だ。学ぶことは大変楽しく又励まされる。
”学問は尻から抜ける蛭かな——” 蕪村
と嘯きながら——。

お願い

作者同右

娘が中学生になった時私も出ようと、当時市立公民館は遠いが高畑に高円公民館があった。「女性教室」と「園芸教室」を各々週一回。一年間。その後各地に開設され登美ヶ丘公民館開館時、何故か掃除に行ってくれと頼まれコンサイスをいただいたのを覚えている。

ここ数年登美南公に凡よそ年一回、何故か登美公には縁がない。そこでお願い！今少し水回りのご整備を。足腰元気のなくなった登美南公最員の市民のために。

登美ヶ丘南公民館主催講座「くらしの文章教室」夏休みの宿題
二百字文集（横書き版）

光

水田 悦子

ここから見る景色が、どんなものなのか幾度も想像してきた。自分は今、まさにここにいる。眩しすぎる光の束を一身に受け笑みがこぼれる。ふと、一步間違えれば暗黒の闇に沈んでいたかもしれない自分を想像し身震いする。輝く光を求めるがため、どれほどの血と汗と涙にまみれたことか。ときには悔い、それでも喘ぐ自分を奮い立たせた。なぜ、何のために。ひたすらに生きてきた、ただそれだけ。これまでも、そしてこれからも。

地図が古代史を変える

なら ^{すずめ}
寧楽の雀

古代史の本を読む。この事件はどこで・どんな風景のなかで起こったのかと、妄想する。事件はどんな場合でも、「場所」を抜きに語るができない。

ややもすれば、歴史事実という人間の行為のみ照明が当てられる。それは、スポットライトで、役者の演技のみを浮かび上がらせる手法だ。「芝居」では、演出効果を狙ってのこと。でも歴史という「ドラマ」では、演じられる舞台があってはじめて演技の意味が分かる。その舞台が、地図。

フラへの誘い

オハナ モキハナ

「アロハ」ハワイ語で「こんにちは」という挨拶、皆さまも良くご存じですね。
aloha このひとつを頭文字とした単語には、感謝・謙虚・忍耐・思いやり・協調などの意味があり、人として正しいあり方の指標となる言葉でもあります。

フラを学ぶ者はこのアロハ精神を最も大切にしており、私たちもこの精神に則った「心が伝わる」フラを目指しています。

かつて言語を持たなかったハワイアンは、フラをツールとして「もの・こと」を伝達していました。

心、風土、神話、敬愛する先人などをダンスで表す世界、是非一度皆さまも体感してみてください。

※オハナ モキハナ = オハナとは血縁でなくても信頼できる身近な人を表す「家族」
モキハナはハワイのカウアイ島に代表される実で、私たちのクム（師匠）の象徴です

レストラン開店

ママ友

あざやかな緑の絨緞が裏の空き地に広がった春、初夏になるとところどころ破れた茶色のカーペットに変わると、どこから来たのかポップ友。

楽しそうに何かをついばんで。

一歩遅れてチュンチュン友。

先客がいるので近くの屋根で仲良く待機。

朝はモーニングサービス。

夕方はディナー。

マスクなしで密になって楽しく食事。

レストランの開店です。

私達はいつになったらマスクなしで会食出来るかな？

間もなく家が建築されます。

レストラン閉店です。

ヘクソカズラ

真我 浩（まわれ ひろ）

フェンスに絡みついて咲いている小さなベル形の可愛い花。手に取ると悪臭がする。この花は、その名前ゆえに話題になる事が多い。「えっ？ 屁糞？ 可愛い花なのにそんな名前付けられて可哀想」と大抵の人は言う。

秋になると薄茶色の艶のある実をつける。私はこの実を見つけると取って瓶に貯めておく。水仕事で荒れた手に効くのである。年が明け寒くなると、この実を「ぷち」っと、潰してあかぎれやしもやけに汁を塗っておく。

2, 3日もするときれいになっている。

オリンピックとパラリンピックで思ったこと

サリー

最初は反対だった。が、始まって選手やボランティアの方々の活躍にニュースが明るくなり、ほっとした。記事の中でスケートボードは勝ち負けにこだわらず、選手皆で競技を楽しんでいるのがいいと書かれてあった。柔道はお家芸という重荷の為、悲壮感が漂い、見ていて辛くなった。誰の為でもない、自分自身が楽しむものだ。パラリンピックで、情熱と努力で人は人の可能性は無限になる。又、義足、義手、車椅子の更なる進化を願う。

文章を書くこと

奥出 仁美

いつから文章を書くのが嫌になったのか？小学生の時、読書感想文で賞状をもらった事があった。仕事をしてからも文章を書く事はたくさんある。考えると余計に書けない。この講座を見た時「ピン」ときた。先生の文章、みなさんの文章を読ましてもらおう。みなさんすごいなあと思う。そして宿題が出てしまった。何を書くのか又悩む。悩んでたらメ切が過ぎた。いつか苦手からなんとなく書ける日がくるのか？まずは書くことに慣れよう。

遠回りな趣味

糸本 夏実

趣味はキッチン用品を買うこと。断じて料理が趣味なのではない。いい道具を買うことで、おいしいものを食べたいのである。おうち時間を口実に、アイスクリームメーカー、全自動もちつき機、かつお節削り器を買った。買ったからには使おうと、一生懸命アイスを作り、もちをつき、かつお節を削る。普通は家でやらなくても済むものばかりだが、できたては格別においしい。だからこの趣味をやめられない。

コト：料理好きではない私がやたらとキッチン用品を買ってしまうことについて

キモチ：なぜキッチン用品を買ってしまうのか心理を整理したかった

新聞の楽しみ方

桜 サク

新聞は、主婦という狭い社会から居ながらにして広い世界を垣間見ることができます。一人で新聞と向きあう時間は私にとって至福のひとつ。

時事ニュースはさておき、個性豊かな作家たちの連載やエッセイは興味深く、琴線に触れる文章に活力を得ています。心に残る記事は忘れないように切り抜き、要点を線引きして保存。

たとえデジタルに移行しようとも、新聞は紙面をめくると社会を俯瞰でき、活字は記憶に残る媒体だと思います。

コロナ禍の中で

チコマーン

東京2020五輪、目前のドタンバ劇を乗り越え開幕されたオリンピック。

私は不安を胸に抱きその様子を静かにみつめていた。各国の多くの選手達の軽やかな行進、そして満遍の笑み、おもわず拍手を送り続けた。

競技の中声援を受ける事なく自分自身との戦いに熱意を燃やす選手人達、感動と勇気をもたらえた17日間でした。

それもつかの間今は又コロナ感染拡大の歯止めがかからない不安に心も健康でなければと戒める自分がある。

ほうぶん

邦文の縦書きと横書きについて

T. T

邦文は、新聞等でも縦書きが多い。絵の会が高齢化のため解散と決まり各会員の思い出をまとめて文集をつくることになった。一人の会員の下書きをパソコンで書き写し本人に送ったところ、横書きの文章は読まないとのことで、びっくりしながらも縦書きの文集にして発行した。邦文の場合は漢字で小生の氏名は縦横斜めが6：17：9、カタカナ46文字では22：45：58と横線が多く、縦書きの方が読みやすいので、邦文の縦書きに納得！

コト：いつも目にする新聞 アルファベットの文章との比較

キモチ：絵の友人は何故そう言ったのか？

タネ：この講座の講師の言葉

孫娘の願い事

T. T

6歳の頃の孫娘と初詣をした。順番がきてお参りをした。彼女の祈りが長いので、「もういいやろ」と言い、次の人には「願い事が多いようで」と謝り神社を後に10分ほど歩いた帰り道、彼女は突然激しく泣き出して私をびっくりさせた。泣く子供を連れたハンチング帽の老人を不審に思ったのか、中学生が近づき孫娘に何故泣くのか訊ねてきた。すると、マラソンが速くなるようお願いしたかったのにできなかったという答えで疑念解消。

コト：初詣での帰り道、孫娘の突然大泣き

キモチ：大泣きの子供を連れたハンチング帽の老人を見たとき、中学生の目にはきっと不審者を見たときの行動について学校で教えてもらっていて、それを忠実に実行したのではないかと思われるので、ほめてやりたい気持ち

タネ：神に祈る孫娘のかわいい純粹さと中学生の勇気ある行動

懐かしい人達

10代に戻って留学したいみっち

趣味で海外の人達と文通をしていた。

が、子供が生まれ、その子に障害があり、病院通いなどで忙しく、その後、次男も生まれ、文通は途絶えてしまった。

数年前、大方、20年ぶりに、その人達の当時の住所宛で手紙を出した。幾人かからは返信があったが、それ以外の人達からの音沙汰は無かった。

あの人達は元気かしら・・・と思っている。

知人に、この話をしたら、知人は、自分は昔の友人の事は思い出したりしないわー、と。

皆さんは、どうですか？

ひとりごと in キッチン

れいぞう^{くらのすけ}蔵之介

ピッと磁力が来た。ボクのツルツル平らな胸に磁石で紙が貼られてしまう。実はこう見えて何が書いてあるかわかるんだ。

「いか天1個無料券」これずいぶん長くそのままだ。今貼られたのは太い手書き文字のメモ用紙。

「夏の宿題200文字」なんだこれ？この家に子どもはいないはず。宿題もいいが、野菜室のしなびたミョウガは？卵豆腐はとっくに期限切れだぞ！

作文よりも、ボクの中で息を潜めている宿題達を早く提出してくれよ。

200字の弁当物語

昼休みの^{ゆうしや}勇者

いまから200字で文章を書かねばならない。さて、何を書こうか？(ここまで40字)。そうこうしていると、昼食の時間になった。今日のおかずは何じゃらほい♪心躍り弁当箱を開けると、鯖の塩焼きだった(100字)。こないだ職場で赤魚の焼き物を食べた際に、うっかり小骨を喉に引っ掛けた始末が脳裏を過ぎる(150字)。あれから3ヶ月、この不安を乗り越えられるのか勇気が試される。字数もあとわずか、慎重に手元を動かす。

コト：①魚の小骨が喉に引っ掛かって外れるまでの3日間、とても辛かったこと
②ベストセラー小説『余命3000文字』に触発されたこと

キモチ：トラウマを乗り越える勇気が欲しい気持ちを、せっかくなので200字にまとめてみたくなった。

◆編集後記

この『生活綴り文集 登美南誌録』(令和2年12月創刊)は、新型コロナウイルス感染症(第1波)によって、令和2年(2020年)4月10日～6月2日の間に臨時休館を余儀なくされた当公民館が、再び活動を始めるきっかけとして、利用者と職員との何気ない会話の中から発想されました。それを受けて、主催事業「学びの活動紹介展」の特別企画として、「コロナ禍の私と公民館活動」をテーマに利用者や地域住民から原稿を募集して編集したもので、本誌はその続編となります。

新型コロナウイルス感染症は更に第2波、第3波と猛威を振るい、令和3年4月25日～5月11日には再び公民館が臨時休館となり、再開後も第4波・第5波と感染が拡大し、今でも人々は不安を抱える日々を過ごしています。

しかし、そのような状況であるからこそ、日々の些細な出来事やふとした発見、その時の気持ちを丁寧に記すことで、心を豊かに保ち大切にしようと考えて、令和3年度公益財団法人奈良市生涯学習財団 登美ヶ丘南公民館主催事業として「くらしの文章教室 ～想いを書くこと、綴ること～」(全2回)を開催しました。

この講座では、フリーライターの新井忍先生のご指導のもと、文章を書くコツについて学びました。そして、夏休みの宿題として受講者から寄せていただいた200字の原稿を編んで教材にし、さらに学習を深めました。

終了後、原稿に各々で加除・修正していただき、当館が中心となり再編集して『生活綴り文集 登美南誌録 第二巻』が出来上がりました。文集には、コロナ禍における社会の出来事、生活での経験や想いが個性豊かに表現されています。これらの文章から人々の多様な生き様や新たな着眼点に触れ、自らのくらしや社会の実像を見つめるきっかけとしていただければ幸いです。

令和3年12月4日
登美ヶ丘南公民館
館長 山田 龍太郎

■提出条件

- ・「くらしの文章教室」受講者対象
- ・二百字以内 ※タイトルを含まない
- ・原稿は手書き、パソコン、ワープロなど、メール提出も可
- ・令和3年9月1日締切り

■編集方針

- ・明らかな誤字・脱字以外は、極力、提出された原稿通りに掲載した。
- ・縦書き、横書きは文章の内容・印象に影響するので、提出された書字方向で掲載した。
- ・著者名は匿名・イニシャルでも可とした。
- ・文中に過度又は不適切な表現等が含まれる場合は、編集過程にて本人と相談の上で修正させていただいた。
- ・原稿に講座で学んだ①コト②キモチ③タネ等が添えられているものは、そのまま掲載した。
- ・試作品を主催事業「学びの活動紹介展」令和3年12月4～10日にて出展し、最終校正をした。

【資料：講座の記録】

第1回 暮らしの文章教室 ～想いを書くこと、綴ること～

日時：令和3年7月27日（火）10時～12時

講師：新井 忍（あらい しのぶ）先生

場所：奈良市立登美ヶ丘南公民館 大集会室

担当職員：福山 哲治

学習のテーマ：日々の出来事や気持ちを文章にするコツを学ぶ

【イントロ】 生活綴り文集『登美南誌録（とみなんしろく）』令和2年12月5日発行

【暮らしの文章とは】

【コトとキモチそしてタネ】

書きたい **コト** がありますか？

コト とは （ここでは）なにがしかの思い・心模様

書きたいという **キモチ** はありますか？

キモチ とは （ここでは）意欲・モチベーション

（例）誰かに伝えたい、広く披露したい、
自分の記録記憶として残したいなど

コトを読ませるための味付け、それを **タネ** と呼んでみましょう。

タネを見つけるのは眼を代表とする五感…晩御飯の支度の匂い、風鈴が強風でウルサイ

タネの一番の定番は季節や季節のうつろい

更に変化球のタネを見つけられるようになると、がぜん書ける、書きたくなってくる
書きたくなるキモチにつながる

タネはすぐに使っても、ゆっくり育てても（いったん忘れるくらいでも…）

コト・キモチ・タネから育った枝葉を整えるのは頭と手＝テクニク

【テクニク】

- ・一人称 ・センテンスの長さ ・接続詞 ・語尾 ・タイトル
 - ・上記などから総合的に ・違和感のないように整える
 - ・上記を参考にしつつも ・違和感を生かしてイキイキとさせる
- （タネをつかわずに最初から最後までコトだけで埋めつくすという手もある）
- ・その他

【講師文章の実例解説 720字のエッセイ】

コト…きたまちの地藏盆に対する思い

キモチ…古都奈良の小さなお祭りを広く紹介したい

タネ… テクニク…

【宿題】

200字（タイトル含まず）

タイトルを考える

ペンネームを考える（本名でもOK!）

170字～200字 200字を超えないように

コト／キモチ／タネ／テクニク について説明していただきます

コトは説明必須！

キモチは「今回の宿題だから…」でもOKとします

タネとテクニクも特になくてもOKです

【宿題ふりかえり】

【コトとキモチそしてタネ】

◎書きたいコトがありますか？

コト：なにがしかの思い・心模様←ボンヤリでも

◎書きたいキモチはありますか？

キモチ：意欲・モチベーション←なんとなくでも

◎コトを読ませるための味付け それがタネ

コトを自分の中から引き出させるための引き鉄 それはタネ

タネを見つけるのは眼を代表とする五感。…晩御飯の支度の匂い、風鈴が強風でウルサイ

タネの一番の定番は季節や季節のうつろい。

更に変化球のタネをみつけられるようになると、がぜん書ける、書きたくなってくる。

書きたくなるキモチにつながる。

【テクニック】

- ・一人称 ・センテンスの長さ ・接続詞 ・語尾 ・タイトル ・違和感のないように整える
- ・違和感を生かしてイキイキとさせる ・読み返す。読み上げる。 ・縦書きと横書き

【講師宿題を上記にあてはめて解説】

【くぎり符号について】

- 1 。まる 句点 文章の終わりにつける
- 2 、てん 読点 文章を読みやすくしたり、内容を正しく伝えるためにつける
- 3 ・ なかてん (なかぐる) 名詞の並列の時に使う
- 4 () かつこ 語句や文の次にそれについて特に注記を加えるときに使う
- 5 「」かぎ 会話や語句を引用するとき、あるいは特に注意を喚起するときを使う
(『 』は「 」の中にさらに語句を引用する場合)

※カッコと句点の関係

基本的に「 」で、囲まれた会話文には句点は不要。

例外→段落末が会話文で終わる場合、段落末が会話文で終わり役職名や注釈の()
が続く場合最後に句点を打つケースもある。

【敬語について】

基本的なおさらい

尊敬語 (相手を立てる) / 謙譲語 (自分がへりくだる) / 丁寧語 (全般的)

二重敬語とは？

いまどきの問題

させていただく多発注意報発令中

バイト敬語

【第1回で紹介した書籍類】

読める辞典『辞典語辞典』(誠文堂新光社)
小説『舟を編む』三浦しをん 映画化もされた。大渡海という
辞書編纂のものがたり
楽しい辞典『ことばの結びつき辞典』(学研プラス)
安価でシリーズものもあり、大きな文字版のものもある
使える辞典:『新しい国語表記ハンドブック』(三省堂編集所編)
朝日新聞用字の手引
読売新聞用字用語の手引

生活綴り文集

登美南誌録 第二卷

編集・発行 登美ヶ丘南公民館

発行日 令和三年十二月四日

〒六三一・〇〇一三

奈良県奈良市中山町西二丁目九二一・一

電話／FAX 〇七四二・四七・六三七五